

令和 2 年度事業報告

令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで

犯罪の発生件数は、平成14年をピークに減少傾向で推移し、令和 2 年も前年より減少したが、高齢者を狙った悪質ななりすまし詐欺や、女性・子ども被害の犯罪・声掛け事案が発生するなど、県民の治安に対する不安感が依然として大きい状況にある。また、令和 2 年に入って新型コロナウイルスの感染拡大に便乗した詐欺や悪質商法の被害が発生するなど、新たな犯罪に対する不安感も大きく、これら犯罪の被害防止に向けた迅速・的確な広報活動が求められた。

県防連では、令和 2 年度の実業計画に基づき、事業指針である「安全・安心で平穏な地域社会の実現」に向けて、機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページによる広報啓発活動等を積極的に推進して県民の防犯意識の高揚を図るとともに、福島県警察、福島県、市町村や関係機関・団体等との緊密な連携を図りながら、防犯ボランティアに対する支援活動、風俗環境浄化事業、自転車防犯登録推進事業等の地域の安全に向けた各種事業を実施して「犯罪の起きにくい社会づくり」を推進した。

事業名及び実施事項	実 施 内 容
第 1 犯罪防止地域安全活動事業	
1 県民の地域安全意識の啓発、高揚事業	<p>(1) 広報活動の推進</p> <p>ア 機関紙「防犯しゃくなげ」の発行による効果的な広報 地域の安全に役立つ情報を掲載した「防犯しゃくなげ」を 4 回発行(第378号、第379号、第380号、第381号)し、関係機関・団体、個人へ配布するとともに、市町村の自治体組織を通じて各戸回覧して防犯意識の啓発を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 発行数 299,845部 ○ 掲載内容 <ul style="list-style-type: none"> ・ 378号 福島県内の声掛け事案の状況、新入学・進級シーズンの準備、自転車の二重ロックの励行、令和元年のなりすまし詐欺被害状況、車上ねらいに注意、なりすまし詐欺被害防止、地域安全作文コンクール最優秀作品、防犯ボランティアの活動紹介、令和 2 年ポスター・標語・青パト活動写真コンクール、県防連会員紹介、必ずしよう！！自転車防犯登録、地域安全標語 ・ 379号 新型コロナウイルスに便乗した詐欺等に注意！、令和 2 年地域安全作文募集、薬物は、断る勇気、相談する勇気、「自宅待機中」の児童・生徒の被害防止を！、親子で作るネットのルール、なりすまし詐欺被害状況、防犯ボランティアの活動紹介、補導員の手記、必ずしよう！！自転車防犯登録、地域安全標語 ・ 380号 令和 2 年全国地域安全運動、令和 2 年地域安全運動ポスター・標語・青パト活動写真コンクール審査結果、インターネットトラブルに注意しましょう！！、令和 2 年防犯功労者・優良防犯団体表彰、令和 2 年度通常総会を開催、補導員の手記、地域安全標語 ・ 381号 年末年始の犯罪被害防止活動、令和 2 年全国地域安全運動実施結果、ガス点検等を装った強盗事件に注意！、令和 2 年全国

防犯功労者・防犯功労団体表彰、令和2年地域安全作文コンクール審査結果と最優秀作品の掲載、防犯ボランティアの活動紹介、補導員の手記、必ずしよう！！自転車防犯登録、地域安全標語

イ ホームページによる情報提供

リニューアルして機能強化を図ったホームページの周知徹底を図るとともに、県警察の支援による犯罪情勢や現下の課題である「なりすまし詐欺被害」の防止対策、各地区防犯協会やボランティアの活動状況を掲載して県民の防犯意識の高揚を図った。

また、地域の安全に関する情報に加え、県防連の行事日程や風俗管理者講習日程等を掲載するとともに、頻度高く更新を行い、より県民の立場に立った迅速かつタイムリーな情報提供に努めた。

○ ホームページの主な内容

- ・ 防犯広報、トピックス お知らせ、県防連の活動、地区防等の活動

<防犯広報>

子どもたちのオンラインゲームによるトラブルに注意、なりすまし詐欺被害防止、なりすまし詐欺の手口と防犯機能付き電話録音機の使用による被害の防止、新入学・進級時期の見守り活動への協力呼び掛け等について、注意喚起と協力の呼び掛けを行った。

<お知らせ>

理事会・通常総会の開催、各種コンクールの実施状況、防犯ボランティアへの支援活動、寄附の受領等について、随時、掲載して情報提供を行った。

<地区防等の活動>

館岩地区防犯協会、安積地区防犯指導隊、相馬地区防犯指導隊、福島地区防犯指導隊、東白川地区防犯協会連合会等について紹介した。

- ・ 福島県防犯協会連合会について

会長挨拶、組織のあらまし、アクセス

- ・ 防犯活動

福島県防犯協会連合会の活動、活動状況、主要行事日程、防犯しゃくなげ、功労者等表彰、地域安全運動各種コンクール入賞作品、ポスター等コンクール応募要領、地域安全作文応募要領

- ・ 活動内容

風俗環境浄化協会の組織、風俗環境浄化事業、風俗営業管理者講習日程

- ・ 自転車防犯登録推進事業

自転車防犯登録推進協会と事業、自転車防犯登録制度の概要、自転車防犯登録手続、自転車防犯登録に関する相談

- ・ 古物商許可標識等申込み

標識の掲示と携行、許可標識等の斡旋、標識等の申込要領

- ・ 公告、情報公開

- ・ 賛助会員

・ お問い合わせ

ウ 地域安全カレンダーの作製、配布

地域安全ポスター・標語の入選作品を掲載した令和3年用地域安全カレンダーを県警察と連名で作成し、地区防犯協会や防犯連絡所、賛助会員等に配布し、地域安全意識の啓発を図った。

○ 発行数 8,095部

エ 新聞への広報記事の掲出

なりすまし詐欺被害防止、全国地域安全運動など、地域の安全に関する広報記事を地元新聞に掲出し、県民の地域安全意識の啓発を図った。

- ・ 福島民報(令和2年5月23日)及び福島民友(令和2年5月24日)の新聞紙面に、「新型コロナウイルスに便乗した悪質詐欺被害防止」の広報記事を掲載して県民に注意を呼び掛けた。
- ・ 福島民報(令和2年10月11日)及び福島民友(令和2年10月10日)の新聞紙面に、「令和2年全国地域安全運動に伴う犯罪被害防止」の広報記事を掲載して県民に注意を呼び掛けた。
- ・ 福島民報(令和3年1月10日)の新聞紙面に、110番の日のキャンペーンとして、なりすまし詐欺被害防止特集記事を掲載して県民に注意を呼び掛けた。
- ・ 福島民報(令和3年1月31日)の東日本大震災10周年キャンペーン特集記事に協賛して、福島県の復興に係る理解促進を図った。

オ なりすまし詐欺被害防止活動の徹底

なりすまし詐欺被害の本県の実態、被害防止対策等を新聞、機関紙「防犯しゃくなげ」、ホームページで繰り返し広報し、県民の注意を喚起した。

カ ラジオ広報の実施

令和2年全国地域安全運動(令和2年10月11日から20日まで)に合わせ、ラジオ放送(ラジオ福島)による運動の啓蒙広報を行い、県民に犯罪被害の防止と地域安全運動への参加を呼びかけた。

(2) 県民参加による活動の推進

ア 「令和2年全国地域安全運動福島県民大会」の開催(中止)

令和2年全国地域安全運動の県民行事として、県内各地区防等からの参加を得て「令和2年全国地域安全運動福島県民大会」(郡山市)を県警察と共催で開催することとしたが、新型コロナウイルスの感染が拡大する厳しい社会情勢を踏まえて大会開催を中止した。

10月11日(水)からの運動期間中は、新型コロナウイルス対策を実施しながら、県内各地で地域の実情に応じた可能な運動を展開し、地域安全意識の高揚を図った。

県民大会で実施を予定していた防犯功労の個人・団体の表彰等については、大会予定日以後に、地区防犯協会連合会、警察署等を通じて滞りなく実施した。

イ 地域安全ポスターや標語、青パト活動写真の募集

県警察と共催して、小学生、中学生、高校生及び一般を対象とした地域安全運動に向けたポスターや標語、青パト活動写真を募

集し、ポスター297点、標語2,279点、青パト活動写真5点と多数の応募があった。厳正な審査により入選作品を決定し、表彰を行うとともに入選作品を機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページ、新聞等で紹介するなど、広く各種広報活動に活用した。

入選作品は、全国防犯協会連合会主催の令和2年全国地域安全運動に向けた公募に応募し、そのうち地域安全標語部門では佐藤和歩さんの作品が「佳作」に選出された。

【入選者】 公益社団法人福島県防犯協会連合会長表彰

○ ポスター

○ 最優秀

- ・小学生の部 ・本宮市立白岩小学校5年 橋本 心優
- ・中学生の部 ・いわき市立中央台南中学校3年 七海 理帆
- ・高校生・一般の部
 - ・学校法人石川高等学校3年 江田 美鈴

○ 優秀

- ・小学生の部 ・いわき市立渡辺小学校4年 齋丸 結衣
- ・二本松市立旭小学校6年 門馬 幸
- ・中学生の部 ・郡山市立日和田中学校3年 小川 結愛
- ・浅川町立浅川中学校3年 圓谷 夏紀
- ・高校生・一般の部
 - ・会津若松ザベリオ学園高等学校1年 平 瑠梨
 - ・福島県立郡山高等学校3年 大竹 文音

○ 佳作

- ・小学生の部 ・本宮市立白岩小学校5年 湯田ひかり
- ・会津若松市立鶴城小学校6年 新井田涼成
- ・中学生の部
 - ・葛尾村立葛尾中学校2年 渡辺さくら
 - ・郡山市立日和田中学校3年 増子 愛音
- ・高校生・一般の部
 - ・福島県立会津学鳳高等学校3年 大橋 一輝
 - ・一般 一ノ瀬善正

○ 標語

○ 最優秀

- ・小学生の部 ・棚倉町立山岡小学校3年 生方 優妃
- ・中学生の部 ・会津若松市立北会津中学校1年 二瓶ひなた
- ・高校・一般の部
 - ・福島県立船引高等学校1年 秋元那津美

○ 優秀

- ・小学生の部 ・会津若松市立河東学園小学校6年 小野 晃大
- ・会津坂下町立坂下東小学校6年 遠藤 飛和
- ・中学生の部 ・桑折町立醸芳中学校3年 佐藤 和歩
- ・会津若松市立北会津中学校3年 坂内 利帆

- ・高校・一般の部・福島県立船引高等学校1年 古川亜沙美
・一般 柳沼 幸三

○ 佳作

- ・小学生の部
 - ・棚倉町立近津小学校6年 平塚 徠琉
 - ・会津若松市立河東学園小学校6年 山口 桃花
- ・中学生の部
 - ・会津若松市立北会津中学校3年 一ノ瀬 梓
 - ・会津若松市立第五中学校2年 齋藤 渚
- ・高校・一般の部
 - ・福島県立小野高等学校2年 橋本みなみ
 - ・福島県立船引高等学校1年 松本 萌

○ 青パト活動写真

- 最優秀
 - ・伊達市防犯協会連合会大田支部 遠藤 英次
- 優秀
 - ・大原第一区防犯対策協議会 鈴木 勝

ウ 地域安全作文の募集

小・中学生を対象とした地域安全作文を募集し地域安全意識の高揚を図った。応募数は小学生の部107点、中学生の部629点であり、入選者を決定し、表彰するとともに、機関紙「防犯しやくなげ」やホームページ、新聞等で紹介した上、各種広報活動に活用した。

【入選者】 公益社団法人福島県防犯協会連合会長表彰

- 最優秀
 - ・小学生の部
 - ・会津若松市城南小学校4年 上野 悠馬
 - ・中学生の部
 - ・須賀川市立第二中学校2年 須田 琴菜
 - 優秀
 - ・小学生の部
 - ・会津若松市立一箕中学校6年 西田 大葵
 - ・いわき市立小川小学校6年 遠藤 陽菜
 - ・いわき市立泉北小学校4年 佐藤 快
 - ・中学生の部
 - ・石川町立石川中学校2年 永沼 理子
 - ・喜多方市立第二中学校1年 齋藤 和哉
 - ・いわき市立草野中学校3年 大平真結子
 - 佳作
 - ・小学生の部
 - ・二本松市立二本松北小学校5年 荒井 茉優
 - ・郡山市立行健小学校6年 岡部陽菜梨
 - ・白河市立みさか小学校6年 額 希
 - ・小野町立小野小学校6年 新沼 千咲
 - ・喜多方市立関柴小学校6年 清水 紅和
 - ・いわき市立小名浜第三小学校6年 箭内ひより
 - ・中学生の部
 - ・福島市立蓬萊中学校2年 菅野 里汐
 - ・桑折町立醸芳中学校2年 永塚 大雅
 - ・郡山市立郡山第二中学校1年 古川 遼
 - ・郡山市立日和田中学校2年 石田茉莉亜
 - ・田村市立常葉中学校1年 石井 日菜
 - ・いわき市立小名浜第二中学校3年 根本 芽衣

	<p>エ 入賞作品掲載のクリアファイルの配布による広報活動 地域安全運動ポスターや標語の入選作品を掲載した広報用クリアファイルを作製し、地域安全運動ポスター・標語、また地域安全作文応募者への参加賞として配布したほか、作品は、地域安全広報として広く活用した。</p> <p>○ クリアファイル作成・配布数 6,000枚</p>
<p>2 地域安全活動事業</p>	<p>(1) 安全・安心なまちづくりの推進</p> <p>ア 地区防犯協会、防犯ボランティア活動の支援</p> <p>○ 全防連が主催する次世代学生防犯ボランティアリーダー研修に大学生3名（東日本国際大学）を派遣することとしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、研修が中止されたことから、次年度以降に派遣することとして協力の維持に努めた。</p> <p>○ 防犯ボランティア支援に資するドライブレコーダー整備支援事業 防犯ボランティアによる防犯パトロール活動をより安全に実施していただくため、青色パトロール車に対するドライブレコーダーの整備を支援した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 伊達、須賀川、いわき中央、いわき南、会津若松、南会津の各地区防に対して整備支援 <p>○ 防犯パトロール活動用「青色回転灯」貸出事業 防犯ボランティアのパトロール活動支援策として、防犯パトロール活動車に搭載する青色回転灯の貸出事業を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南相馬、白河、いわき中央、相馬の各地区防に貸与 <p>○ 地区防犯協会、防犯ボランティア団体の活動を機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページで紹介し、その活動を支援した。</p> <p>【 紹介した防犯ボランティア団体 】</p> <p>第378号 都路すずらん隊(田村市) 南会津防犯協会連合会下郷町防犯連絡所連絡会・下郷町防犯協力会（下郷町） いわき南地区防犯協会連合会上中田防犯協会（いわき市）</p> <p>第379号 桑折町防犯協会陸合支部（桑折町） 富田地区防犯指導隊（郡山市） 雲雀ヶ原三行政区(南相馬市)</p> <p>第380号 福島地区防犯指導隊八島田分隊（福島市） 矢祭町教育委員会（矢祭町） 喜多方市防犯協会慶徳支部児童見守り隊(喜多方市)</p> <p>第381号 二本松市防犯協会成田支部（二本松市） 芳賀地区防犯協会（郡山市） 小名浜西五区連防犯パトロール隊（いわき市）</p> <p>○ 防犯ボランティア保険の加入斡旋 防犯ボランティアが安心して活動ができるように安価な防犯協会員団体補償保険（ボランティア保険）の加入を斡旋した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 加入件数 2,512人 <p>イ 防犯環境設計による安全・安心まちづくりの支援 防犯チェックシートを活用した住宅の防犯診断と防犯の家マ</p>

	<p>ーク交付等の促進活動を実施した。</p> <p>(2) 各季等における運動の推進</p> <p>ア 全国地域安全運動の実施</p> <p>運動期間中(10月11日から20日まで)、各地区防犯協会での出動式、各種広報、啓発活動等により県民参加による安全運動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 9/24 全国地域安全運動中央大会(東京:明治記念館)欠席 <p>イ 春季、行楽期、夏季の地域安全運動の推進</p> <p>春や行楽期、夏季に発生しやすい、空き巣、車上ねらい、自転車盗や万引き等の犯罪防止を重点とした呼び掛け活動を行った。また、子どもの被害を防止するため、各種ポスター、チラシの配布等により「見守り活動」への協力等を呼びかけた。</p> <p>ウ 年末年始における事件・事故防止活動の実施</p> <p>運動期間中(12月10日から1月7日まで)、金融機関等の強盗、侵入盗や街頭犯罪等の防止を重点とした運動を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 12月10日、福島市内での年末視察に参加 <p>エ 毎月の活動日における活動の推進</p> <p>毎月10日の「地域安全の日」、毎月15日(偶数月で15日が土日、祝祭日の場合はその前の平日)の「なりすまし詐欺被害ゼロの日」、毎月26日の「自転車盗被害ゼロの日」において、関係機関・団体と連携しながら、街頭犯罪、なりすまし詐欺等の防止、自転車利用者への施錠の徹底等の広報啓発活動を実施した。</p> <p>(3) 子ども、女性、高齢者を守る被害防止対策の推進</p> <p>ア 高齢者被害防止対策の推進</p> <p>多くの高齢者が被害に遭っている「なりすまし詐欺」の被害防止のため、新しい手口などについて、機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページによる広報啓発活動を実施した。</p> <p>また、なりすまし詐欺被害防止に向けて優良防犯機器の紹介を行った。</p> <p>イ 子どもの安全対策の推進</p> <p>通学路等における「子ども見守り隊」等の安全パトロール活動の支援、「子ども110番の家」の周知徹底による積極的な活用の推奨、防犯ブザー・ホイッスル等の防犯グッズの普及を図った。</p> <p>声掛け事案の防止に向けて、ポスター・チラシの配布等により県民の意識の啓発を図った。</p> <p>ウ 女性の犯罪被害防止対策の推進</p> <p>県警察や関係機関・団体、地域、ボランティア等による被害防止活動の支援、全国防犯協会連合会で作成した資料やポスターを活用し被害防止対策を推進した。</p> <p>(4) 職域防犯対策の推進</p> <p>ア 金融機関等の防犯対策の推進</p> <p>県警察や関係機関・団体等と連携し、金融機関等における強盗被害防止の防犯対策を要請した。</p> <p>イ 遊技業の防犯対策の推進</p> <p>県警察と連携し、遊技業組合(ぱちんこ店)の業務研修時に、</p>
--	---

	<p>強盗事件の防止や置き引き被害の防止、さらに防犯全般について説明し、防犯設備、対策の強化を要請した。</p> <p>毎年実施している総会時の講話、研修会等については、新型コロナウイルスの感染拡大等の社会情勢の厳しさから中止となった。</p> <p>ウ ストア・セキュリティ対策の推進</p> <p>県警察や県ストア・セキュリティ対策協議会等と連携し、防犯設備の整備充実や自主防犯体制強化等の防犯対策の強化を要請した。</p>
	<p>(5) 青色回転灯付防犯パトロール車の効果的運用</p> <p>ア 防犯パトロール車による活動</p> <p>当協会の青色回転灯付防犯パトロール車「事故なし号」を地区防犯協会に貸し出し、地域安全広報や警戒活動を推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 貸出日数 延べ540日 南会津防犯協会 田村地区防犯協会連合会 <p>イ 防犯パトロール活動用「青色回転灯」貸出事業(再掲)</p> <p>防犯ボランティアのパトロール活動支援策として、防犯パトロール活動車に搭載する青色回転灯の貸出事業を開始した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 南相馬、白河、いわき中央、相馬の各地区防に貸与 <p>ウ 防犯パトロール車の整備促進</p> <p>日本宝くじ協会助成事業である青色回転灯付防犯パトロール車を全国防犯協会連合会に配備申請し、田村地区防犯協会連合会に1台配分を受けた。平成23年度からの配備は、8台(8地区防犯協会連合会)となった。</p>
	<p>(6) その他の活動の推進</p> <p>ア あいさつ運動、鍵かけ運動の推進</p> <p>地域の安全に効果的な、隣り近所や地域内居住者のあいさつ運動と施錠による鍵かけ運動を推進した。</p> <p>イ なりすまし詐欺被害防止広報活動の推進</p> <p>なりすまし詐欺の被害実態、被害防止についての広報活動を各種広報媒体を通じて推進した。</p>
<p>3 青少年の非行防止と健全育成事業</p>	<p>(1) 有害環境浄化対策の推進</p> <p>ホームページ、チラシ配布等を通じて、青少年の健全育成を阻害する有害環境の浄化に向けた広報啓発活動を推進した。</p> <p>(2) 少年非行防止広報の推進</p> <p>ア ホームページ、ポスター等による広報</p> <p>ホームページ、全国防犯協会連合会で作成した資料や、少年非行防止のポスター・パンフレット・小冊子を地区防犯協会や警察署に配布し、効果的な広報活動に行った。</p> <p>イ 関係機関と連携した広報</p> <p>少年犯罪や万引き等の防止のため、関係機関や団体と連携した広報活動を推進した。</p>

	<p>(3) 関係機関との連携 県や関係機関が主催する行事・会議への参加や協賛・後援等により、取組みの一体化を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> 5/14 福島県青少年健全育成県民会議理事会・総会（中止）（福島市） 11/18 未成年者喫煙防止対策協議会出席（福島市） 11/27 福島青少年育成セミナー出席（福島市）
<p>4 覚せい剤等薬物の乱用防止事業</p>	<p>(1) 関係機関との連携 「ダメ、ゼッタイ。」県普及運動実行委員会等との連携を図り、関係機関・団体が取り組む活動を支援した。「ダメ、ゼッタイ。」令和2年度福島県普及実行委員会については、新型コロナウイルスをめぐり厳しい社会情勢から中止となった。</p> <p>(2) 広報活動の推進 機関紙「防犯しゃくなげ」第379号に薬物乱用防止の記事を掲載し、県内全戸回覧により広報を行うとともに、ポスター・チラシの配布により、県民に広く注意を喚起した。</p>
<p>5 自転車防犯対策事業</p>	<p>(1) 自転車盗難防止対策の推進</p> <p>ア 広報活動の推進 機関紙「防犯しゃくなげ」やホームページ、新聞等により、自転車防犯登録の推進や自転車盗難防止のための注意事項等についての広報を実施した。 特に、ホームページに多数寄せられる自転車防犯登録に関する質問等については、丁寧に回答し、防犯登録の重要性等を広く広報した。</p> <p>イ 「自転車盗被害ゼロの日」の活動の推進 毎月26日の「自転車盗被害ゼロの日」において、自転車盗難防止のため、自転車利用者への施錠に関する広報啓発活動を推進した。</p> <p>ウ パトロール活動の推進 防犯ボランティア団体等による駐輪場等のパトロール活動を実施した。</p> <p>(2) 自転車防犯登録業務の推進</p> <p>ア 関係機関・団体との連携 県警察や県自転車防犯登録推進協会、県自転車軽自動車商工協同組合と連携し、自転車防犯登録、電算登録業務を適正に推進した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度 自転車防犯登録台数 57,903台 4/22 令和2年度福島県自転車防犯登録推進協会 監査・理事会中止（郡山市） 5/26 令和2年度福島県自転車防犯登録推進協会通常総会 同日 令和2年度福島県自転車軽自動車商工協同組合定期総会（郡山市） 通常総会、定期総会とも中止 <p>イ 適正な業務推進に向けた自転車防犯登録所への指導</p>

	<p>県警察や県自転車防犯登録推進協会、県自転車軽自動車商工協同組合と連携して防犯登録所に対して自転車購入者の防犯登録の実施について指導を行った。</p> <p>ウ 迅速な防犯登録の推進 自転車防犯登録所に対する指導を強化し、迅速・適正な登録カードの提出について再認識を図るとともに、指導者に対する研修を行い指導体制を強化した。</p> <p>・ 9/1 福島県自転車軽自動車商工協同組合 指導員研修会</p> <p>エ 自転車防犯登録に関する相談への適切な対応 ホームページなどを通じて多数寄せられる新規防犯登録や抹消登録等についての相談に対し、迅速・適切に対応した。</p> <p>オ ホームページでの広報活動の推進 県防連のホームページに防犯登録実施要領等を掲載し、県民の利便性の向上を図ったが、閲覧数が相当数に達し、広報効果が認められた。</p>
<p>6 地域安全功労者・団体の賞揚事業</p>	<p>(1) 全国・管区・県表彰受賞者の推薦 県警察との協議・検討により、表彰受賞者を推薦・上申し、地域安全活動功労者・団体の賞揚に努めた。</p> <p>【功労者・功労団体】</p> <p>ア 警察庁長官・公益財団法人全国防犯協会連合会長連名表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯栄誉金章 <ul style="list-style-type: none"> ・浪江地区防犯指導隊 隊員 君島 勝見 ○ 防犯栄誉銀章 <ul style="list-style-type: none"> ・会津若松地区防犯指導隊 隊員 千葉 公元 ・郡山北地区防犯協会連合会 会長 菅野 豊 <p>イ 公益財団法人全国防犯協会連合会長連名表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労ボランティア団体 <ul style="list-style-type: none"> ・大玉村大山防犯協力会 (代表者 伊藤一男) <p>ウ 公益財団法人全国防犯協会連合会長表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯栄誉銅章 <ul style="list-style-type: none"> ・防犯連絡所高野連絡会 元顧問 緑川 春男 ・防犯協会岩根支部 支部長 山崎 敏雄 ・相馬市西部地区防犯協会 会長 荒川 勝洋 ・いわき東地区防犯協会連合会鹿島支部 顧問 吉田 重利 ・田村地区防犯協会連合会 理事 飛田 充 ・白河地区防犯指導隊西郷分隊 隊長 近藤 徹 <p>エ 東北管区警察局長・東北防犯協会連絡協議会長連名表彰</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者 <ul style="list-style-type: none"> ・白河地区防犯指導隊白坂分隊 隊長 渡邊 照夫 ・高久駐在所防犯協会 副会長 志賀 俊文 ・会津美里地区防犯協会 副会長 鴻巣 泰一 ・古殿町防犯連絡責任者連絡会 会長 我妻 良臣 ・小野町防犯連絡所連絡会 会長 太田 貴治 ・会津若松地区防犯指導隊 副会長 佐藤 榮朗 ・いわき東地区防犯協会連合会渡辺支部 副支部長 永山 仁 ・浪江地区防犯指導隊 隊長 吉田 義則

	<ul style="list-style-type: none"> ・二本松市地域安全パトロール 隊員 菅野 義明 ・福島地区防犯指導隊南部分隊 隊長 秋葉 進 ・伊達市防犯協会連合会大田 支部長 森藤 哲良 ○ 優良防犯団体 <ul style="list-style-type: none"> ・本宮地区防犯協会岩根支部 (代表者 山崎 敏雄) ・会津若松地区防犯協会連合会河東支部 (代表者 渡部 善喜) ・富久山地区防犯協会 (代表者 柳内 清壽) オ 福島県警察本部長・公益社団法人福島県防犯協会連合会長連名表彰 <ul style="list-style-type: none"> ○ 防犯功労者 <ul style="list-style-type: none"> ・福島地区 山岸 節夫 以下69名 ○ 防犯功労団体 <ul style="list-style-type: none"> ・福島地区 北小子ども見守り会 以下36団体 ○ 優良防犯連絡責任者 <ul style="list-style-type: none"> ・福島地区 羽田 裕幸 以下36名 ○ 特別功労者 <ul style="list-style-type: none"> ・富岡地区 根本 一夫 ○ 特別功労団体 <ul style="list-style-type: none"> ・富岡地区 一般社団法人福島県猟友会富岡支部
7 捜査協力報償事業	<p>(1) 犯罪の予防、捜査協力等への支援 犯罪捜査への協力により損失を被った質屋・古物商等に規定に従い報償金を交付(5件)した。</p> <p>(2) 古物商管理者講習の支援 県中古自動車販売協会が実施する古物商管理者講習で、法令遵守、盗品自動車の流通防止等の周知徹底を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 福島県自動車盗難防止対策協議会中止(福島市) 福島県中古自動車販売協会定期総会中止(福島市) ・ 11/19 JU福島 古物管理者講習出席
8 防犯資器材等の普及及び斡旋事業	<p>(1) 防犯性能に優れた防犯資器材等の普及促進</p> <p>ア 県警察や関係業者等との連携により、優れた防犯器材、侵入犯罪防止に優れた建物部品を地区防犯協会に紹介し普及促進を図った。</p> <p>イ 各地区防に斡旋物品の見本を配布し、各地区防が対応しやすいシステムを構築して積極的に紹介・斡旋を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 腕章 210枚 ・ 防犯連絡所表示板 102枚 ・ 防犯チラシ ・ 防犯広報用DVD など <p>(2) 標識等の斡旋 質屋、古物商許可標識、防犯連絡所標識について、迅速な手配に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 古物商許可標識 510件 582枚 ・ 行商従業者証 21件 33枚 ・ 質屋表示札 1件 1枚

第2 風俗環境浄化事業

1 善良な風俗の保持及び風俗環境の浄化事業

(1) 福島県公安委員会からの受託事業の確実な履行

ア 風俗営業管理者講習の実施

風営適正化法に基づく風俗営業の管理者に対する講習を、年間計画により15回 369人に実施した。

	月日	講習種別	実施場所	人員
1	9/ 2	接待飲食等営業	喜多方市喜多方プラザ	21
2	9/11	々	福島市あづま総合体育館	54
3	9/16	々	いわき市小名浜市民会館	12
4	9/23	々	白河市産業プラザ	17
5	10/ 8	遊技場営業	福島市あづま総合体育館	23
6	10/12	接待飲食等営業	会津若松市北会津支所	52
7	10/22	遊技場営業	会津若松市北会津支所	15
8	10/29	接待飲食等営業	南相馬市労働福祉会館	8
9	11/ 5	遊技場営業	いわき市いわきゆったり館	22
10	11/10	接待飲食等営業	郡山市安積総合学習センター	32
11	11/19	遊技場営業	相馬市総合福祉センター	3
12	11/26	接待飲食等営業	いわき市いわきゆったり館	42
13	12/ 3	遊技場営業	郡山市安積学習センター	30
14	12/ 9	接待飲食等営業	伊達市伊達総合福祉センター	22
15	R 3. 2. 16	々	郡山市安積総合学習センター	16

イ ホームページによる講習日程等の情報提供

ホームページに、講習日程や受講上の留意事項等を掲載し、県民の利便性の向上を図った。

ウ 風俗営業申請等の調査の実施

風営適正化法に基づく風俗営業所の許可申請に対する調査を適正に実施した。

・ 令和2年度 46箇所

(2) 風俗環境浄化活動の推進

ア 県警察、県関係機関等との連携により、風俗環境浄化、風俗営業の健全営業の広報啓発活動を推進した。

イ 少年指導委員等の活動の援助

少年指導委員に対する支援に向けて、現状把握に努めるとともに、具体的支援策の検討に努めた。

ウ 風俗営業者の健全営業の指導

風俗営業管理者講習、風俗営業申請等の調査時において、法令遵守による健全営業について指導し、風俗環境の浄化を図った。

第3 その他

1 東日本大震災等被災地に対する地域安全支援事業

(1) 関係地区防犯協会への支援

ア ホタルの家運動の推進

令和元年に実施したホタルの家運動について広報活動を推進し、被災地における侵入盗等の被害防止に向けた意識の啓発を図った。

	<p>イ 防犯ボランティア活動への支援 東日本大震災の被災地では、未だ、侵入盗等の犯罪被害が発生しているが、これら地域では、困難な情勢に屈することなく、防犯パトロールなどの活動に尽力していることから、次年度以降の具体的な支援に向けて防犯ボランティア等の活動状況の把握に努めた。</p>
<p>2 協会事務等</p>	<p>(1) 会議等の開催</p> <p>ア 理事会の開催</p> <p>○ 第1回理事会 令和2年5月14日に福島市内で開催を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により書面表決で行うこととし、集合しての開催を見送った。書面表決により令和2年度事業計画、令和2年度収支予算は議決・承認された。</p> <p>○ 第2回理事会 令和2年6月3日に福島市内で開催した通常総会の後に開催することとしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、通常総会を書面表決を併用しつつ、最少人数で開催したことから、第2回理事会の集合しての開催を見送り、書面表決で行った。 会長はじめ役員を選定については、滞りなく議決・承認された。</p> <p>イ 通常総会の開催 新型コロナウイルスの感染拡大により、書面表決を併用しつつ最少人員（5人）で、令和2年6月3日に福島市内で開催し、令和元年度の収支決算、役員改選について審議の上、議決・承認するとともに、令和2年度の事業計画・収支予算等について報告した。</p> <p>ウ 福島県防犯連絡所協議会連合会理事会の開催 福島県防犯連絡所協議会連合会理事会を県警察との共催で開催することとしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、開催を見送り、書面表決で実施した。議案については、滞りなく、議決・承認された。</p> <p>(2) 会議への出席</p> <p>ア 県警察、関係機関・団体等主催会議への出席 県警察本部、県暴力追放運動推進センター、県・地区遊技業協同組合、ふくしま被害者支援センター、県青少年育成県民会議、県中古自動車販売協会等が主催する会議等に専務理事等が出席することとしていたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、ほとんどの会議が集合しての開催が見送られたことから、開催が挙行された会議等にもみ出席し、連携・協力関係を構築した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2年度福島県クリーンふくしま運動推進協議会定期総会 中止（福島市） ・ 福島県暴力追放運動推進センター令和2年度定時評議員会 中止（福島市）

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 福島県被害者支援センター定時総会 中止 (福島市) ・ 福島県防犯設備協会総会 中止 (郡山市) ・ 福島県暴力団追放県民大会 中止 ・ 福島県被害者支援連絡協議会 中止 (福島市) <p>イ 全国防犯協会連合会関係会議等への出席</p> <p>7/16 東北防犯協会連絡協議会総会 会長と専務理事が出席 (仙台市)</p> <p>10/27 専務理事・事務局長会議及び風俗環境浄化事業運営管理者全国会議 ウェブ会議 参加</p>
	<p>(3) 活動基盤の整備</p> <p>ア 組織体制等の見直し</p> <p>厳しさを増す財政状況を踏まえ、組織及び各事業の有効性や必要性を検証し、組織体制、事業内容の見直しを図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県防連所有に係る青パト1台の廃車など <p>イ 賛助会員の加入促進等による活動予算の確保</p> <p>県防連に対する理解の促進と活動予算の確保に向けて、個別勧誘活動等を実施し、会員拡大に努めた。また、既存の賛助会員の運営への貢献に対して謝意を表することとして、24団体、4個人に対して感謝状を贈呈した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年3月末の賛助会員は、178団体・企業、33個人となっている。 <p>ウ 防犯思想の普及及び防犯活動支援に資する「寄附型自動販売機整備事業」の推進</p> <p>県民に対する防犯思想の普及と防犯ボランティア支援予算の確保を目的に、上記事業の具体化に向けた検討を令和元年度から実施していたが、令和2年9月に飲料水事業者の協力の下、契約を締結して制度化した。令和3年度から普及活動を開始することとしている。</p>

令和2年度事業報告附属明細書

第1 法人の概要

項 目	内 容												
1 設立年月日	昭和60年3月29日 公益法人認可 平成24年9月19日 公益社団法人認定 平成24年10月1日 公益社団法人移行登記												
2 目的	県民の防犯意識の啓発、高揚と効果的な地域安全活動を推進し、もって、犯罪のない安全で住みよい地域社会の実現に寄与することを目的とする。												
3 事業内容	(1) 県民の防犯意識の啓発、高揚に関する事。 (2) 地域安全活動に関する事。 (3) 青少年の非行防止と健全育成に関する事。 (4) 覚せい剤等薬物乱用防止に関する事。 (5) 自転車防犯対策に関する事。 (6) 地域安全功労者・団体の賞揚に関する事。 (7) 捜査協力報償に関する事。 (8) 善良の風俗の保持及び風俗環境浄化に関する事。 (9) 防犯資器材等の普及あつ旋に関する事。 (10) その他本協会の目的達成のため必要と認めたもの。												
4 会員の状況	「令和2年度末」 ○ 正会員 27地区防犯協会連合会 ○ 賛助会員 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th style="padding: 5px;">種 類</th> <th style="padding: 5px;">当 期 末</th> <th style="padding: 5px;">前期末比較増</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="padding: 5px;">団体会員</td> <td style="padding: 5px;">178</td> <td style="padding: 5px;">△8</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">個人会員</td> <td style="padding: 5px;">33</td> <td style="padding: 5px;">△5</td> </tr> <tr> <td style="padding: 5px;">計</td> <td style="padding: 5px;">211</td> <td style="padding: 5px;">△13</td> </tr> </tbody> </table> ・ 令和2年度の新規加入 ～ 団体・企業2、個人0 ・ 令和2年度の退会 ～ 団体・企業10、個人5	種 類	当 期 末	前期末比較増	団体会員	178	△8	個人会員	33	△5	計	211	△13
種 類	当 期 末	前期末比較増											
団体会員	178	△8											
個人会員	33	△5											
計	211	△13											
5 主たる事務所	福島市舟場町2番1号 福島県庁舟場町分館3階												
6 役員等に関する事項	○ 理事(10人)・監事(1人) 令和2年6月3日選任(任期満了による役員改選：書面表決)												

役員名	氏名	所属団体・役職
会長(代表理事)	菅野 豊	郡山北地区防犯協会連合会長
副会長(理事)	金成 克哉	いわき東地区防犯協会連合会長
副会長(理事)	二瓶 三郎	郡山地区防犯協会連合会副会長
専務理事	渡邊 和也	公益社団法人福島県防犯協会連合会
理事	斎藤長三郎	福島地区防犯協会連合会副会長
理事	矢吹 利夫	白河地区防犯協会連合会副会長
理事	福島 啓嗣	会津若松地区防犯協会連合会副会長
理事	那知上 佐代次	喜多方地区防犯協会連合会理事
理事	阿部 泰久	いわき中央地区防犯協会連合会副会長
理事	荒川 勝洋	相馬地区防犯協会連合会理事
監事	安齋 勇雄	公認会計士、税理士
監事		

○ 名誉会長(1人)、顧問(4人)、参与(7人)

7 役員の報酬	「公益社団法人福島県防犯協会連合会役員の報酬及び費用に関する規程」による。
8 許認可に関する事項	<ul style="list-style-type: none"> ○ 風俗環境浄化協会の指定 昭和61年3月4日、風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律第39条第1項に基づき、福島県公安委員会から「福島県風俗環境浄化協会」に指定される。 ○ 自転車防犯登録を行う者の指定 平成6年7月8日、自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律第12条第3項に基づき、福島県公安委員会から「自転車防犯登録を行う者」に指定される。(福島県自転車防犯登録推進協議会⇒福島県自転車防犯登録推進協会) ○ 寄附の税額控除制度の適用を受ける法人 平成30年7月29日付け、福島県知事から、租税特別措置法施行令第26条の28の2第1項に規定する要件を満たしていることの証明書が交付された。

9 組織体系図及び事業体系図	別添資料1、2参照
----------------	-----------

第2 事業の状況

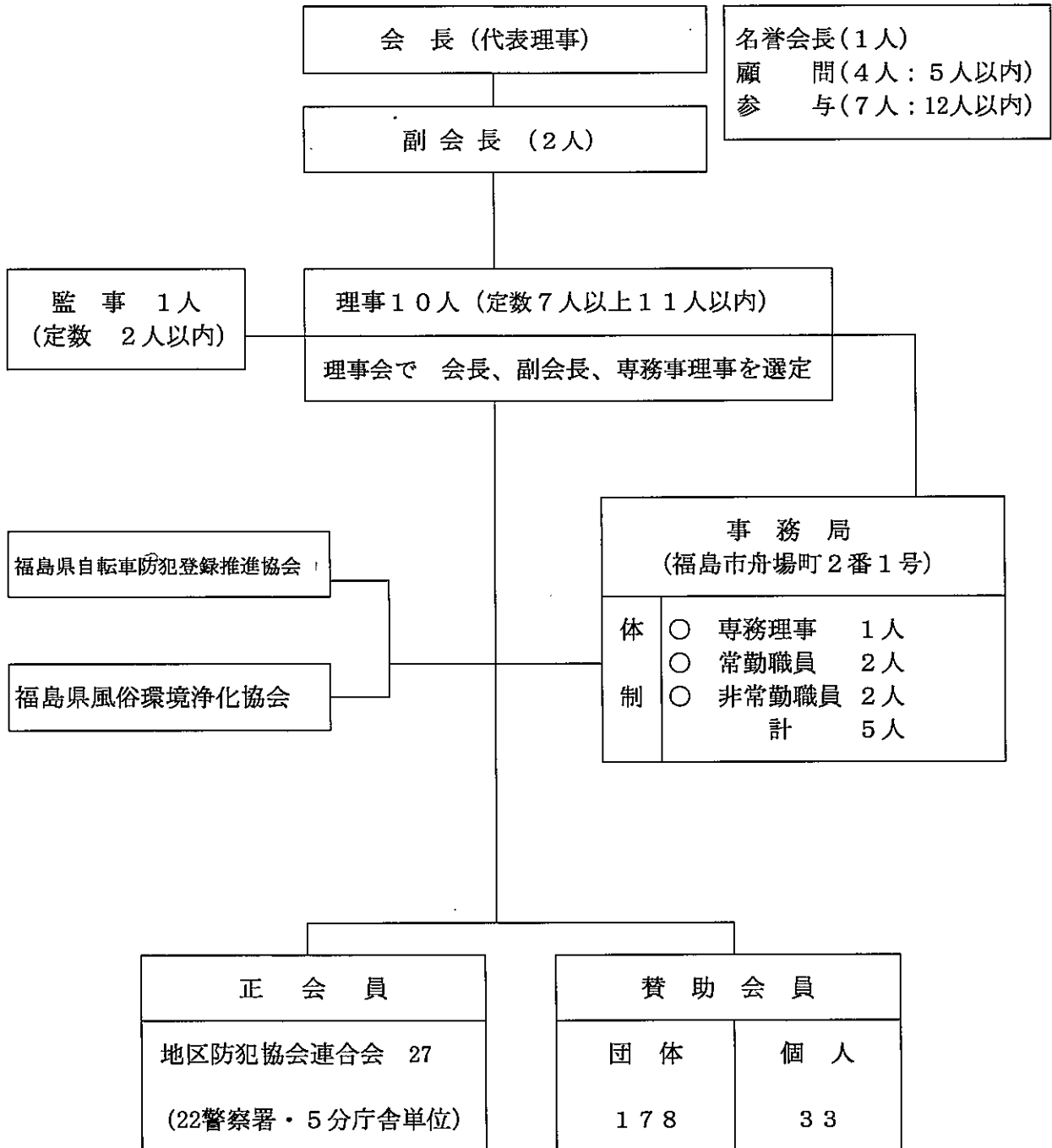
実施事項	内容
1 事業内容	「令和2年度事業報告」参照
2 通常総会の開催	<p>○ 「令和2年度通常総会」</p> <p>(1) 開催日 令和2年6月3日(水)</p> <p>(2) 開催場所 福島市所在の「杉妻会館」</p> <p>(3) 議題 議案第1号～令和元年度収支決算報告について 議案第2号～役員改選について</p> <p>(4) 報告事項 報告1～令和2年度事業報告について 報告2～令和3年度事業計画について 報告3～令和3年度収支予算について 報告4～顧問・参与の委嘱について</p> <p>(5) 審議結果 ※ 新型コロナウイルスの感染拡大により、書面表決を併用しつつ、最少人数(5人)で開催し、全議案について議決、承認を得た。</p>
3 理事会の開催	<p>1 「令和2年度第1回理事会」(中止)</p> <p>(1) 開催月日(開催予定日) 令和2年5月14日(木)</p> <p>(2) 開催場所 福島市所在の「杉妻会館」</p> <p>(3) 議題 議案第1号～令和元年度事業報告(案)について 議案第2号～令和元年度収支決算報告(案)について 議案第3号～令和2年度収支補正予算(案)について 議案第4号～令和2年度通常総会の開催について 議案第5号～令和2年度第2回理事会の開催について 議案第6号～顧問・参与の委嘱について 議案第7号～賛助会員の入会について</p> <p>(4) 報告事項 報告1～職務の執行状況について</p> <p>(5) 審議結果 ※ (1)(2)のとおり、理事会の開催を予定したが、新型コロナ</p>

	<p>ウィルスの感染拡大に係る社会情勢等を踏まえて、理事会の開催を中止した。</p> <p>※ 理事会運営規程等の定めにより決議の省略（書面表決）を実施し、議案については、令和2年5月13日を決議があったとみなされる日として、理事全員の同意、監事全員の確認を得たことから、全議案について議決・承認した。</p>
	<p>2 「令和2年度第2回理事会」（中止）</p> <p>(1) 開催月日（開催予定日） 令和2年6月3日（水）</p> <p>(2) 開催場所 福島市所在の「杉妻会館」</p> <p>(3) 議案 公益社団法人福島県防犯協会連合会の会長、副会長及び専務理事の選定について</p> <p>※ 令和2年度通常総会の開催後、(1)(2)のとおり、理事会の開催を予定したが、新型コロナウイルスの感染拡大に係る社会情勢等により、全役員出席の理事会開催が困難であることから、開催を中止した。</p> <p>※ 理事会運営規程等の定めにより決議の省略（書面表決）を実施し、議案については、令和2年6月9日を決議があったとみなされる日として、理事全員の同意、監事全員の確認を得たことから、議決・承認した。</p>
	<p>3 「令和2年度第3回理事会」</p> <p>(1) 開催月日 令和3年3月10日（木）</p> <p>(2) 開催場所 福島市所在の「杉妻会館」</p> <p>(3) 議題 議案第1号～令和3年度事業計画（案）について 議案第2号～令和3年度収支予算（案）について 議案第3号～資金調達及び設備投資の見込みについて 議案第4号～顧問・参与の委嘱について 議案第5号～賛助会員の入会について 議案第6号～事務局長の任用について</p> <p>(4) 報告 報告1 職務の執行状況について 報告2 監事の辞任について</p> <p>(5) 審議結果 全議案について議決・承認を得た。</p>
<p>5 令和2年全国地域安全運動福島県民大会</p>	<p>○ 令和2年全国地域安全運動福島県民大会</p> <p>(1) 開催月日 令和2年10月14日（水）</p>

	<p>(2) 開催場所 郡山市 郡山市勤労青少年ホーム</p> <p>※ 新型コロナウイルスの感染が拡大する厳しい社会情勢を踏まえて、県民大会を中止した。大会で贈呈を予定した各種表彰については、大会予定日以後に、地区防犯協会連合会、警察署を通じて滞りなく贈呈した。</p> <p>(3) 表彰</p> <ul style="list-style-type: none">○ 全防連会長表彰 防犯荣誉铜章 6名○ 県防連会長・警察本部長連名表彰<ul style="list-style-type: none">・ 防犯功労者 69名・ 防犯功労団体 36団体
--	---

別添資料 1

公益社団法人福島県防犯協会連合会
組織体系図



公益社団法人福島県防犯協会連合会
事業体系図

